

例題 次の投影図は、どんな立体を表しているか。

[1]

[2]

立体を、ある方向から見て平面に表した図を「**投影図**」といいます。

立面図

立体を**正面**から見た図を「**立面図**」といい、上側に書きます。  
(柱かすいかわかります)

立体を**真上**から見た図を「**平面図**」といい、下側に書きます。  
(底面の形がわかります)

立面図が長方形なので「**柱**」  
平面図より底面は「**三角形**」  
つまり、左の投影図は右図のような「**三角柱**」を表していることがわかりますね♪

平面図

立面図

[1]

正面から見て長方形ということは「**柱**」ですね！

底面の形が「**円**」ということがわかります！

[1] **円柱**

[2]

正面から見て三角形ということは「**すい**」ですね！

底面の形が「**四角形**」ということがわかります！

[2] **四角すい**